

事 務 連 絡
令和 2 年 12 月 16 日

関 係 各 位

厚生労働省成田空港検疫所
衛生課輸入動物管理室

フランス（ヴァンデ県及びドゥー・セーブル県）からの鳥類の輸入停止について
（情報提供及び協力依頼）

動物の輸入届出制度につきまして、日頃より特段のご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、別添 1 のとおり、令和 2 年 12 月 16 日付でフランス（ヴァンデ県及びドゥー・セーブル県）において家きんにおける高病原性鳥インフルエンザ（H5N8 亜型）の発生が確認され、当該地域において保管又は積み出された鳥類に係る衛生証明書については、感染症法施行規則第 30 条第 2 項に該当することから、同項の規定により、規則別表第 1 第 5 項第 3 欄に掲げる事項に関する確認が行われていないものとする旨の通知がありました。

そのため、フランス（ヴァンデ県及びドゥー・セーブル県）において保管もしくは積み出された鳥類の輸入が停止となりましたのでお知らせ致します。

つきましては、当該地域発航の航空機に鳥類を搭載しないよう、ご協力お願い致します（個人のペットで衛生証明書を所持している場合も含む）。

なお、別添 2 に示す指定地域（鳥インフルエンザの発生のない国・地域）から当該地域を経由してくる場合も日本へは持ち込めませんので、ご注意願います。

※ ご不明な点は、以下照会先にお問い合わせ下さい。

【照会先】

成田空港検疫所衛生課輸入動物管理室

住所：成田市取香字天浪 800(貨物管理ビル 3F)

TEL：0476-32-6708 FAX：0476-32-6725



健感発 1216 第 1 号
令和 2 年 12 月 16 日

各 検 疫 所 長 殿

健康局 結核感染症課長
(公 印 省 略)

フランス政府機関発行の鳥類に係る衛生証明書の取扱いについて

今般、フランスのヴァンデ県及びドゥー・セーブル県において、家きんにおける高病原性鳥インフルエンザ (H5N8 亜型) の発生が確認された旨の情報がありました。

つきましては、同国政府機関から発行される鳥類に係る衛生証明書のうち、発生地域であるヴァンデ県及びドゥー・セーブル県において保管又は積み出された鳥類に係る衛生証明書については、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行規則 (平成 10 年厚生省令第 99 号。以下「規則」という。) 第 30 条第 2 項に規定する「当該届出動物等に係る原産国、輸出国又は積出地において当該感染症の発生及びまん延又はそのおそれが生じた場合」に該当することから、同項の規定により、規則別表第 1 第 5 項第 3 欄に掲げる事項に関する確認が行われていないものとなりますので、その運用に遺漏のないよう的確な対応を要請します。

指定地域（鳥インフルエンザの発生のない国・地域）のリスト

令和2年12月16日現在

アジア地域

シンガポール タイ ブルネイ マレーシア

大洋州地域

北マリアナ諸島 クック諸島 サモア トンガ ニュージーランド バヌアツ パラオ ハワイ諸島
仏領ニューカレドニア 仏領ポリネシア フィジー

北米地域

米国(カリフォルニア州、ミズーリ州を除く。) カナダ

中南米地域

アルゼンチン ウルグアイ エクアドル エルサルバドル ガイアナ キューバ グアテマラ ケイマン諸島
コスタリカ コロンビア ジャマイカ スリナム セントクリストファー・ネイビス セントビンセント
トリニダード・トバゴ ニカラグア パナマ パラグアイ プエルトリコ フォークランド諸島 仏領ギアナ
仏領グアドループ島 ブラジル ベネズエラ ペルー ポリビア ホンジュラス マルチニーク

欧州地域

アイスランド アイルランド アンドラ ウズベキスタン エストニア オーストリア キプロス キルギス ジョージア
スイス スペイン スロベニア タジキスタン トルクメニスタン ノルウェー ハンガリー フィンランド
フランス(ロワール・エ・シェール県、オート・コルス県、イヴリーヌ県、コルス・デュ・シュド県、ランド県、ヴァンデ県
及びドゥー・セーブル県を除く) ベラルーシ ポルトガル マルタ モルドバ ラトビア リトアニア
リヒテンシュタイン

中東地域

アラブ首長国連邦 オマーン カタール シリア トルコ バーレーン

アフリカ地域

アルジェリア アンゴラ エチオピア エリトリア ガボン ギニア ケニア コンゴ共和国
サントメ・プリンシペ ザンビア スワジランド セネガル ソマリア タンザニア チャド チュニジア ナミビア
ボツワナ マラウイ マリ モーリシャス モザンビーク モロッコ レソト レユニオン

(厚生労働省HPより抜粋)

※ フランス(ヴァンデ県及びドゥー・セーブル県)が削除されました。

* ウズベキスタンについては、平成26年7月15日以降、輸入手続きを保留中。

Regions designated by the Minister of Health, Labour and Welfare as HPAI and LPAI free region (selected from among those reporting that they have no outbreak of avian influenza to international organizations, such as OIE and WHO)

(as of 16th December 2020 will be updated as necessary)

Asia:

Singapore, Thailand, Brunei, Malaysia

Oceania:

Northern Mariana Islands, Cook Islands, Samoa, Tonga, New Zealand, Vanuatu, Palau, Hawaii, New Caledonia, French Polynesia, Fiji

North America:

United States(except for the state of California and Missouri), Canada

Central and South America:

Argentina, Uruguay, Ecuador, El Salvador, Guyana, Cuba, Guatemala, Cayman Islands, Costa Rica, Colombia, Jamaica, Suriname, Saint Christopher and Nevis, Saint Vincent, Trinidad and Tobago, Nicaragua, Panama, Paraguay, Puerto Rico, Falkland Islands, French Guiana, Guadeloupe, Brazil, Venezuela, Peru, Bolivia, Honduras, Martinique

Europe:

Iceland, Ireland, Andorra, Republic of Uzbekistan, Estonia, Austria, Cyprus, Kyrgyz Republic, Georgia, Switzerland, Spain, Slovenia, Tajikistan, Turkmenistan, Norway, Hungary, Finland, France (except for Loir-et-Cher, Haute-Corse, Yvelines, Corse-du-Sud, Landes, Vendee and Deux-Sevres), Belarus, Portugal, Malta, Moldova, Latvia, Lithuania, Liechtenstein

Middle East:

United Arab Emirates, Oman, Qatar, Syria, Turkey, Bahrain

Africa:

Algeria, Angola, Ethiopia, Eritrea, Gabon, Guinea, Kenya, Republic of Congo, Sao Tome and Principe, Zambia, Swaziland, Senegal, Somalia, Tanzania, Chad, Tunisia, Namibia, Botswana, Malawi, Mali, Mauritius, Mozambique, Morocco, Lesotho, Reunion

(Excerpt from website of MHLW, Japan.)

※ France (Vendee and Deux-Sevres) has been deleted.

* Import procedure from Republic of Uzbekistan has been suspended since July 15th, 2014